

1. 授業の概要(ねらい)

「行動分析学」は心理学の中の1つの分野です。
前期に引き続き、これについて「行動分析学入門」に従って学んでいきます。

2. 授業の到達目標

心理学Ⅰを履修し合格していないと心理学Ⅱは取れません。
授業の理解度について、授業中に数回小テストを行います。

3. 成績評価の方法および基準

小テスト45%、最終テスト55%の割合で評価します。
普段の授業に出ず、最終テストだけを受ける人がいますが、
そういうことでは単位は取れませんので注意しましょう。

4. 教科書・参考文献

教科書

杉山尚子 島宗理 佐藤方哉 リチャード・W・マロット マリア・E・マロット 『行動分析学入門』 産業図書

5. 準備学習の内容

授業の準備学習、つまり予習は必要ありません。その分復習に力を注ぎましょう。
具体的には、授業時に指示します。

6. その他履修上の注意事項

「行動分析学」はさまざまな問題の解決にきっと役に立ちます。
なにか解決したい問題を抱えている人を歓迎します。
DVD、インターネットも見る予定です。
疑問点はそのままにせず、積極的に質問しましょう。

7. 授業内容

- 【第1回】 前期の続きで「行動分析学入門」に従って授業を進めていきます。
後期初回は前期の復習をしますが、心理学ⅡはⅠがわかっていることが前提です。
- 【第2回】 模倣
- 【第3回】 阻止による強化
- 【第4回】 阻止による弱化
- 【第5回】 並立随伴性
- 【第6回】 刺激反応連鎖と反応率随伴性
- 【第7回】 レスポンデント条件づけ
- 【第8回】 言語行動
- 【第9回】 強化モドキ
- 【第10回】 ルール支配行動の理論
- 【第11回】 ペイ・フォー・パフォーマンス
- 【第12回】 道徳と法による行動の制御
- 【第13回】 行動の維持
- 【第14回】 行動の転移
- 【第15回】 研究法